

昨年度下半期の活動報告（概要）

山形県作業療法士会では、研修事業として、認知症基礎研修会、認知症対応力向上研修会をオンラインにて開催した。また一般介護予防事業「認知症出前講座」、一般公開講座「認知症フォーラム」を実施した。

認知症基礎研修会は、日本作業療法士協会「士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会」の報告、認知症出前講座資料と一般向け認知症作業療法パンフレット（山形県作業療法士会作成）の紹介、臨床における「認知症の困りごと」をテーマに参加者同士でディスカッションを実施した。

認知症対応力向上研修会は、「多職種連携において認知症認定看護師からOTへ期待する事」をテーマとし、認定看護師（認知症看護）を講師に招き、開催した。

認知症フォーラムは、県内3支部で、対面またはオンラインを活用し、他職種と共同で、認知症啓発、予防に関する講話等を実施した。

認知症の人と家族の会との連携では、つどいへの参加は、感染予防のため困難であったが、認知症の人と家族の会全国大会（山形）に参加している。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

例年同様、一般向け認知症作業療法パンフレットの紹介を県士会ホームページやSNS等に掲載し、認知症の理解を深めるための情報発信と希望者にはパンフレットの配布を行う予定である。



通いの場で開催した
認知症フォーラムの様子

認知症の人と家族の会との連携

当士会では、認知症の人と家族の会山形支部、若年性認知症のつどい「なのはな」への協力を継続している。コロナ禍では、感染予防のため、参加が困難であったが、今年度下半期から、参加を検討している。

認知症関連事業（士会独自の取り組みなど）

研修事業は、例年同様、認知症基礎研修会と認知症対応力向上研修会をオンラインにて開催予定である。

認知症基礎研修会は、認知症アップデート研修とディスカッションを中心とした研修を、新人から中堅のOTを対象に企画している。

認知症対応力向上研修会は、基礎研修の上位研修と位置づけ、今年度は「認知症高齢者の歩行の特徴と予防に有効な評価法」をテーマに、福岡教育大学の中村貴志先生よりご講演頂く予定である。

認知症出前講座、認知症フォーラムは、対面またはオンラインを活用し、開催予定である。また認知症出前講座については、資料の更新を計画している。

自治体や他団体からの認知症関連事業への協力依頼が徐々に増えてきており、随時、OTの派遣を調整していく。



一般向け認知症作業療法
パンフレット